

熱中症対策について（お知らせ）

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、近年の猛暑により、児童の健康管理がますます重要となっております。特に今年は報道にもありますように、熱中症のリスクが大変高くなっており、ご心配のご家庭もおありなのではないかと存じます。

そこで、本校での熱中症対策についてお知らせするとともに、ご家庭で講じることのできる対策の例とそ
の際に気を付けていただくことなどについて、以下の通り、お知らせします。

1. 学校で行っている熱中症対策

○ていねいな健康観察

- ・登校時だけでなく、日中も顔色や表情などを観察するよう心がけます。
- ・必要に応じて保健室で養護教諭がバイタルサイン（脈拍、体温、酸素濃度、血圧等）のチェックを行います。

○エアコンの常時稼働（登校～下校まで）

- ・児童が登校する前からエアコンを稼働し、教室の室温が高温にならないようにします。

○暑さ指数（WBGT）に基づく日常生活や運動の指針を厳守します。

- ・プールの水温が上がらないように、水（井戸水）の入れ替えを心がけています。

○休み時間の過ごし方など注意喚起の放送をします。

○定期的な水質検査

- ・毎日の水質検査に加え、月 1 回の業者による検査により、水道水は安全に飲用することができることを確認していますので、水筒のお茶がなくなった際は、水道水を飲むように助言しています。

2. ご家庭で行うことのできる熱中症対策の例

○登校前の健康観察（発熱、倦怠感、食欲）

- ・何か気になることがあった場合は、「れんらくん」や連絡帳にてお知らせください。
- ・明らかな体調不良が見られる場合は、無理な登校は避けてください。

○帽子の着用、日傘、ネッククーラーの使用

- ・いずれも室内はエアコンが入っているので、登下校中のみ使用を考えています。紛失等がないよう学校に着いたらランドセルにしまうように指導をします。
- ・トラブル防止のため、記名をしていただくようにお願いいたします。

○スポーツ飲料、経口補水液の持参

- ・水筒（お茶、水）とは別に持たせることを推奨します。ただ、スポーツ飲料は、糖分の過剰摂取につながる恐れがあると言われていますので、薄めるなどの工夫をお願いします。

今後も児童の安全と健康を第一に考え、必要な対応を行ってまいります。ご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせください。何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。